

集落営農

集落営農の推進について

町長／今後も啓発を図る



新改秀作議員

新改 集落営農の現状と課題、米価格低迷における営農の推進策及び兼業農家の参加方策を伺う。

町長 集落営農を検討し役員体制が整備されているのは、現在、20集落で町全体の17%であり、今後も啓発を図って行きます。

米価格低迷については、コストダウンを図り効率的な営農を推進します。兼業農家の参加は、地域活性化の手段としても進めてまいります。

学童保育について

町長／利用促進を図る

新改 現在、「子育て支援事業」として、町内で行われている学童保育の状況及び今後の対応はどうか。



地権者による改善団体の設立総会（時吉地区）

町長 現在、町内で放課後児童健全育成事業を取り入れているのは4か所です。その他受け入れを実施している所もあります。

県の放課後児童健全育成事業の採択基準を満たすためにも児童への利用促進を図ってまいります。

・その他の質問
食料自給率について

庁舎建設

新庁舎建設について

町長／21年度までに別館を建設



中尾正男議員

中尾 庁舎整備検討委員会や作業部会の検討内容が明らかにされていない。検討内容と結果を伺いたい。

町長 作業部会の報告書では21年度までに合併交付金で第2別館を建設、特例債の適用期間内に本



本庁東別館

庁舎を整備する方向でまとめられています。課題整理の内部協議を進めています。

今後、地域審議会等の意見を聞き、住民の理解を得ながら方向づけをしてまいります。

つるだ荘の解体撤去を

町長／母子センターと同時に

中尾 昨年の豪雨で被災したつるだ荘は、閉館されている。早期に解体撤去

去し、泉源を含め跡地の有効利用を図るべきではないか。

町長 豪雨災害後、条例も廃止しており、隣接する母子センターの財産処分の手続きが終了すれば同時に解体するのが効果的と考えています。

解体費用が3000万円から4000万円円見込まれますが、財源は確保してあります。跡地は泉源を含め譲渡の方向で検討します。